



日本共産党文京区議会議員  
**まんぢち幹夫** 通信 週刊  
 2012年6月22日号 No.247

**'みなさんをいつもまんぢかに'**

区議団控室：5803-1317 (直通)  
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7  
 ・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

第二回定例議会 文教委員会で報告

**保育園の待機児童問題、さらに深刻に  
 区も今後2年で400人以上の定員増を検討に**

今年の区立保育園・認可保育園の入園状況もたいへん深刻でした。19日の区議会文教委員会への報告では、希望した認可保育園に入れなかった児童が317人、認証保育園など認可外の保育所なども含めても入園できなかったのが111人でした。昨年と比べると保育園の定員は85人増えているのですが、待機児童が最も多いのが、久堅保育園の31人、次いで水道、柳町、こひなた保育園、区立以外の認可園では小学館アカデミー小石川保育園の23人です。

資料を見て驚くのは、保護者の労働形態が「常勤」であっても43人(応募者の6.6%) 昨年(4.2%)が入園できなかったということです。たしかに両親とも常勤で働いているのに「久堅」や「さしがや」保育園に入れなかった話を聞いていま



長女がお世話になった区立さしがや保育園。当時は難なく入園できました。

統計上もここ数年、文京区の乳幼児数は増え続けています。先日は、教育委員会が当面、中学校も含めて学校の統廃合は行わないことを表明しています。保育園についてもこの先2年間で400人以上の定員拡大をめざすと区も言っていますが、一刻の猶予もありません。この9月に湯島に3〜5歳児の認可保育園が予定されていますが、さらに急いで、増設求めています。

**雨にも負けず  
 避難所訓練に多くの区民が**

朝から雨の16日、午前7時過ぎに集合して会場の礪川小学校でテント張りなどの準備。9時から避難所運営訓練が始まり、スタッフとして活動しました。

応急処置、簡易トイレ組み立てや消火器、起震車体験などいくつかをスタンプラリー方式で子どももおとなも体験します。よく考えられています。今年の1月に次いでいい経験をしました。



簡易担架で急いで、安全に

お困りのことがありましたら、上記の電話までお気軽にご連絡ください。萬立



園庭で水遊び

待機児童数  
 今年は  
 111人!

**まんぢち日誌**

13日 朝シビック周辺で共産党職場後援会のみなさんと宣伝、ピラまき。忙しい出勤時ですが消費税、独裁的な橋下市長の問題のピラをよく受け取ってくれました。午後、本会議4日目。

14日 区議会自治・行財政調査特別委員会。「行政評価」、「使用料・利用料改定方針」など一日議論。幼稚園や育成室の保育料が年間7万円負担増に！次の議会に条例改定したいようすが、関係者とともに見直し、撤回世論をつくりたいものです。

15日 今朝は桑名文彦衆院候補と一緒に春日駅頭であいさつ宣伝。ちょうど消費税増税が「三党合意」で進められようとしていたときだけに、ピラの受け取りも上々でした。